



# 一緒に文化を 比較してみよう

日本の高校生との交流



サイラス・ロルビン  
**Cyrus Rolbin**  
フィリップス・アカデミー  
(米国、マサチューセッツ州)

## 授業のねらい

日米の高校生にそれぞれ同じビデオ *Preschool in Three Cultures* (日本、米国、中国の保育園の様子が収録されている) を見せ、Eメールを使って就学前の子どもの教育について意見を交換する。この授業は、このビデオに対する意見や質問を生徒たちが考えたあとで行う。両国の生徒は自分が勉強している外国語を使って意見や質問を表現することを学ぶ。自分の意見や質問を相手に伝え、相手の反応を待つ。生徒たちは、こうしたコミュニケーションを通じて、自分たちが経験したこと、ここでは就学前の教育について自己表現することを学ぶ。

## 学習項目

### 言語面

機能	表現	語彙
<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 自己紹介をする</li> <li>❖ 日本語をタイピングする</li> <li>❖ 日本の学生の自己紹介を読む</li> <li>❖ 翻訳の問題と取り組む</li> <li>❖ 考えを表現する</li> <li>❖ 他の人の情報や意見に関して質問をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ ~と思います / 思いました、~と言います / 言いました、わたし / 僕の意見では~、~しています、お~</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、大学院、寺、神社、教会、体操、思いやり、弁当、感想、意見、似る、返事</li> </ul>

### 文化面

日本の友だちが書いた日本語の手紙を読んで、日本の高校生の生活について自然に学ぶ。  
生徒たちはクラスメートと協力したり日本の高校生と協力したりして、就学前の教育における日米の文化の一面を具体的に認識する  
生徒たちは、異なる文化の人たちだけでなく自分たちについても文化人類学的に観察する  
クラスメートや日本の高校生と意見を交わしながら、ビデオを批判的に見ることを学ぶ

### その他

Eメールやインターネットを使う練習をする  
米国と日本の高校生がお互いの子ども時代の経験を知ること、親しみを抱く

## レッスンプラン

### 用意するもの

文法テスト(資料1\*)

語彙テスト(資料2\*)

ビデオ *Preschool in Three Cultures*, Yale University Press  
『みんなの日本語』Vol.1、スリーエーネットワーク  
インターネットに接続できるコンピューター

### 授業の進め方

#### 準備

- このレッスンでは、姉妹校である同志社高校の生徒と、ビデオに対する意見や感想をEメールで交わす。このレッスンの前に次のようなことをあらかじめ行っておく。
- 同志社高校の教諭と相談して、Eメールのアドレスを生徒たちに知らせ、Eメールを通じて日本語で自己紹介をさせる。4日間Eメールでやりとりをさせる間に、『みんなの日本語』21課を復習する。この課では、事実や意見を述べる時に役立つ言い方、たとえば、「～と思います」「～と言います」「～でしょう」といった表現を学習することになっている。このユニットの終わりにこれらの表現について文法テスト(資料1)を行うので勉強しておくよう生徒に伝える。生徒たちは「お～、わたし/僕の意見では～、～ですが、～ています」といった表現も復習する。最後に、生徒たちに学習する語彙を書いたフラッシュカードを配る。生徒に漢字の裏側にそれぞれ読みを書かせて、次にその用紙を切ってそれぞれのカードを作らせる。その単語のうち「高校」「大学」の二つはすでに習っている。このユニットの終わりにこれらの単語について語彙テスト(資料2)を行うので勉強しておくよう生徒に伝える。日米両クラスの生徒たちにビデオの中の日本編とアメリカ編を見せる。また宿題として、21課で学習した表現を使って、ビデオで見たことについて感想と質問をそれぞれ三つずつ書いてくように指示する。

#### 1. 感想と質問 (5分)

黒板にビデオの感想と質問を一つずつ書かせる。

##### 例

感想：

- ❖ その先生はあまり親切だと思いません。
- ❖ 日本の保育園のほうがアメリカの保育園よりもいいと思います。
- ❖ 日本の保育園が楽しいと思います。

質問：

- ❖ お弁当にどのようなものが入っていますか。お弁当はおいしいですか。
- ❖ 日本人はみんなBuddhistですか。

❖ 日本の保育園ではスポーツの試合がありますか。

#### 2. 話し合い (20分)

1人ずつ感想と質問を声に出して読む。感想と質問を一つ発表するごとにクラス全体で、文法が正しいかどうか、また、その内容について話し合う。一般的にいて、日本語で内容のある意見や質問を交わすのは高校生にとって非常にむずかしい。しかし、考えを表現するために必要な文法形式は学習済みであり、また、前日にコメントと質問をじゅうぶんに準備してきているため、この授業では生徒たちにビデオの内容について話し合わせるができる。

#### 3. フラッシュカード (3~4分)

大きめのフラッシュカードを使って、学習する語彙(漢字と発音)を覚えさせる。

#### 4. Eメールの送り方の復習 (3~4分)

ビデオについて書いたEメールを日本の生徒たちに送信する手順を復習する。

#### 5. 手紙を書かせる (10~12分)

日本語で手紙を書かせる。教師は教室を回り、困っている生徒一人ひとりに助言する。次の文は生徒たちが書いた手紙の一例である。

##### 例

こんにちは、雅彦さん。ビデオを見ましたか。僕は一昨日見ました。そして、宿題で、色々な感想や意見を書きました。僕の感想と意見を雅彦さんに書きたいと思います。

そのビデオはとても面白かったと思います。僕の意見では、そのビデオは少し古いです。僕の保育園のクラスには、30人ぐらいの生徒がいました。そして、僕のクラスはもっとにぎやかで楽しいクラスでした。雅彦さんの保育園はどうでしたか。こまつだに保育園と似ていましたか。こまつだに保育園はお寺にありましたが、雅彦さんの保育園もお寺にありましたか。毎日、体操をしましたか。毎日お弁当を食べましたか。ところで、僕の兄は保育園の先生でした。今、僕の兄は靴の会社で働いています。僕はエンジニアになりたいと思います。雅彦さんはどんな仕事をしたいと思いますか。

では、雅彦さんの返事を待っています。書いてください!!!  
マツト

#### 6. 発展学習

- 生徒たちは日本にEメールを送り、返事を待つ。その間に、小テスト(資料1、2)を受ける。

2. 同志社高校の生徒からEメールが全部届いてから、生徒同士1コマの授業の間にその返事を見せ合う。同志社高校の生徒がこのプログラムから言語学習上成果をあげるために、フィリップス・アカデミーの生徒たちに英語で返事を書くことにした。その後社会科の授業のようなやりとりが続く。すなわち、意見交換をしながら小学校以前の教育にみられる日米間の相違を話し合い、さらにビデオについて批評する。このようにして両国の生徒たちは言語面で助け合うだけでなく、お互いの経験を伝え合うことで、ビデオのもつ限界を認識することができる。

## 7. 評価

❖ ビデオを見てのEメール交換、宿題、授業参加の評価は言語と文化の両面にわたることをユニットのはじめに生徒たちに伝える。言語面では、読み書きと会話の正確さ、また、教科書の21課で学習した文型を正しく使えることが評価の対象となることを、生徒に伝えておく。文化面については、ビデオを見て知ったことについて、日本の生徒たちとお互いどれだけ理解しあえたかが評価の対象となる。とりわけ、(1)考えを話し合い質問をする、(2)日本の幼稚園/保育園の実際と日本文化の建て前の関係を理解する、(3)日米の文化を比

較する、この3点においてどれだけうまくできたかが評価に反映される旨を伝えておく。

- 25点：Eメールでの自己紹介
- 25点：Eメールでのビデオに対する感想
- 15点：文法の小テスト(資料1)
- 15点：漢字の小テスト(資料2)
- 10点：宿題
- 10点：授業への参加度

## 選考委員会から

このプランはEメールでのやりとりが日常となった状況の中で、テーマの選択も適切であり、計画もよく練られています。

語彙の導入にあたっては、単に訳語と結びつけるのではなく、学校関連の語彙は就学前の段階別に並べる作業や、自国の制度の比較を問題にしたクイズなどで定着を図ることができます。また「寺」「神社」「教会」という語彙が一緒に出ているので、生徒に違いを説明させたらどうでしょうか。さらに、ビデオを見るにあたって、学習文型を使って答えなければならない形式で、内容に即した質問シートを作り、生徒に答えを書かせるのもいいでしょう。

## 文法テスト

名前 \_\_\_\_\_

### 1. ~と思います

空欄に合う単語を選び、適切な形にして入れなさい。

来ます おもしろいです 帰ります 役に立ちます 上手です 行きます

- そのビデオはどうでしたか。  
とても( )と思います。
- サントスさんは日本語ができますか。  
ええ、( )と思います。日本に2年いましたから。
- その辞書はいいですか。  
ええ、とても( )と思います。
- ジュリーさんはいませんね。  
かばんがありませんから、もう家へ( )と思います。
- 彼女は来ますか。  
いいえ、今日は( )と思います。

### 2. ~と言います。

Bさんが何と言ったのか、空欄にいれなさい。

- A：あした、暇ですか。  
B：あしたは会社へ行かなければなりません。  
Bさんはあしたは\_\_\_\_\_と言いました。
- A：デパートはこんでいましたか。  
B：ええ、とてもこんでいました。  
Bさんはデパートは\_\_\_\_\_と言いました。

### 3. ~でしょう

空欄に合う単語を選び、適切な形にして入れなさい。

あります 暑いです すきました 地図です 疲れました

- おなが( )でしょう？ 何か食べませんか。
- それは日本の( )でしょう？ 東京はどこですか。
- ( )でしょう？ エアコンをつけましょうか。

## 語彙テスト

名前 \_\_\_\_\_

漢字

ひらがな

英語

寺

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

感想

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

弁当

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

返事

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

高校

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

幼稚園

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

大学院

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

保育園

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

神社

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

教会

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

似る

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

思いやり

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

小学校

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

体操

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

意見

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

大学

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

中学校

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_